

第1回 食育推進検討部会 食環境整備検討会会議録	
日時	令和4年6月22日(水) 18時30分～20時30分
開催場所	市庁舎18階なみき18会議室
出席者	食環境整備検討会委員6人、アドバイザー2人(別添資料1)
開催形態	公開 3議事(1)ウ横浜市の食環境整備の方向性と取組の検討については非公開(傍聴者0人)
議題	<p>1 開会</p> <p>2 委員紹介</p> <p>3 議事</p> <p>(1) 横浜市における食環境整備の推進について</p> <p>ア 横浜市の食生活分野における現状と課題について</p> <p>イ 食環境整備の重要性 ～行動へ直接働きかける環境整備課～</p> <p>ウ 横浜市の食環境整備の方向性と取組の検討</p> <p>4 その他</p> <p>今後のスケジュールについて</p>
1 開会	
2 委員紹介	<p>委員及びアドバイザー紹介</p> <p>(事務局)</p> <p>食育推進検討部会設置要綱第8条に基づき、食環境整備に特化した取組に関する意見や協力を求めるため、アドバイザーとして2名ご出席いただいている。</p>
3 議事	<p>(金子委員)</p> <p>本日は、議事ウを中心に議事を進めていきたい。円滑な議事進行にご協力をお願いします。</p> <p>なお、議事(1)ウについては、企業様の個別の取組を含んでおり、公開すると企業活動に支障をきたす恐れがあることから、健康横浜21推進会議運営要綱第8条に基づき、非公開とさせていただきたいが、よろしいか。</p> <p>(異議なし)</p>
	<p>(1) 横浜市における食環境整備の推進について</p> <p>ア 横浜市の食生活分野における現状と課題について</p> <p>(事務局)</p> <p>説明(資料3、資料4-1、4-2、4-3参照)</p> <p>(赤松委員)</p> <p>食習慣改善の意思について、1日の塩分摂取量が8g以上、野菜摂取量が350g未満にも関わらず、7「食習慣に問題はないため改善する必要はない」と回答している人が意味するところは、勘違いしている人がいるということか。</p> <p>(事務局)</p> <p>自分には問題がないと思っている人のこと。知識がない人、教えたとしてもそう</p>

思わない人が混ざっていると思われる。

(1) 横浜市における食環境整備の推進について

イ 食環境整備の重要性 ～行動へ直接働きかける環境整備～

(赤松委員)

説明 (資料5を参照)

(圖司委員)

資料中「行動変容を考えた消費者の傾向3つのセグメント」について、栄養に関心がない人と注意深い人はほぼ同数くらいと認識していたが、この図を見ると関心がない人がだいぶ多いように見える。栄養に関心がない層は多いのか。

(赤松委員)

図のラインは厳密なものではないが、世代、性別にもよる。例えば中高年男性の肥満度は高くなっているので、問題がある層。

(吉田委員)

ネーミングについて。大学生では、健康をうたうと、逆に引いてしまうということなのか。若いから、そこまで踏み込んでいないという解釈もあるか。

(赤松委員)

若い人にとっては「健康」＝「おいしくない」というイメージがあるのかもしれない。

(吉田委員)

昼間の番組などで、食品の効用を伝えるとすぐ売れるというケースもある。

(赤松委員)

健康を気にして商品を購入する層は3つのセグメントの図で上部の栄養に関心がある層。栄養に関心がない層は買わない。問題は栄養に関心がない層をどうするか。

(吉田委員)

栄養に関心がない層へのアプローチがターゲットになるということか。

(事務局)

横浜市としてはそう考えています。

(吉田委員)

年代、性別によっても関心度に違いがありますね。

(事務局)

先ほどの栄養に関心がない層の割合についての補足説明 (資料4-3参照 栄養に関心がない層は4割程度)

(赤松委員)

男性は、メニューを見ないで日替り弁当を食べる人も多い。そうなると、日替り弁当の栄養バランスが良ければ、その人の健康づくりにつながる。提供する側がとても重要であると考えます。

	<p>(1) 横浜市における食環境整備の推進について（非公開）</p> <p>ウ 横浜市の食環境整備の方向性と取組の検討</p> <p>健康横浜 2 1 推進会議運営要綱第 8 条に基づき、委員の承諾得て非公開とした。企業の取組を踏まえ、横浜市の食環境づくりについて検討を行った。</p>
4 その他	<p>(事務局)</p> <p>今後のスケジュールについて説明。(資料 7 参照)</p> <p>本日の内容は、7 月の食育推進検討部会に報告する。</p>
資 料	<p>資料 1 食環境整備検討会委員名簿</p> <p>資料 2 - 1 健康横浜 2 1 推進会議運営要綱</p> <p>資料 2 - 2 食育推進検討部会設置要綱</p> <p>資料 3 横浜市における食環境整備の推進について</p> <p>資料 4 - 1 第 2 期横浜市食育推進計画における数値目標の評価</p> <p>資料 4 - 2 第 2 期健康横浜 2 1 における基本目標及び行動目標の数値一覧 (食生活分野抜粋)</p> <p>資料 4 - 3 横浜市民の食習慣の状況 (令和元年度 国民健康・栄養調査より)</p> <p>資料 5 食環境整備の重要性 ～行動へ直接働きかける環境整備～</p> <p>資料 6 横浜市の食環境整備の方向性と取組の検討</p> <p>資料 7 今後のスケジュール (予定)</p>

食環境整備検討会 委員名簿

(五十音順・敬称略)

	氏名	所属・補職名	健康横浜21 推進会議	食育推進 検討部会委員
1	赤松 利恵	お茶の水女子大学 基幹研究院 自然科学系 教授	臨時委員	—
2	影山 昌弘	株式会社セブン-イレブン・ジャパン 総務法務本部 総合渉外部 京浜ゾーン 兼 西神奈川ゾーン マネジャー	臨時委員	—
3	梶村 直之	株式会社ダイエー ICT戦略本部 マーケティング部 部長	臨時委員	—
4	金子 佳代子	横浜国立大学 名誉教授	臨時委員	○
5	君塚 義郎	株式会社 崎陽軒 常務取締役	臨時委員	○
6	吉田 章	日本チェーンストア協会 相鉄ローゼン株式会社 経営管理本部 人事部 マネージャー	委員	—

アドバイザー

1	圖司 幸三	株式会社セブン-イレブン・ジャパン 商品本部 地区MD統括部 首都圏地区 チーフマーチャンダイザー
2	持田 みほ	株式会社ダイエー ICT戦略本部 マーケティング部 ワイン&ウェルネスチーム リーダー